

対象 (時間): 15 名 (100分程度)

教材番号「10-2」: 「こんな時、どうする? ~子どもの気持ちを受け止める~」

【ねらい】

【準備物】 学習者:

主催者:

ゴール かいこ 親子との(笑)絆に
自信を持って... ②エ

F: ファシリテーター

時間	活動の展開	留意点	備考
(分)	名札付け (グループ別)	子どもの愛称も入れる。	スケジュール
10	自己紹介 (F), 主旨説明	主旨等とていねいに。 写真撮影の了解をとる。	板書。
10	アイスブレイク。 自分が幼 かった時の 遊び、おかし、おもしろ	自己紹介と兼ねる。 3つの約束プラス!	
5	タイトル、ねらいを読む。 エピソードを読みましよう	参加者が役割読みを事前に お願いしておく。	
20	考えましよう ①~③を記入し、話し 合		
20	考えましよう、出し合ましよう ふせん紙に困ったことと 書く (ピンク) 原因と想ひこと書く (黄) 対応の仕方について書く (青)	我が子の困ったこと (ピンク) ↓ 分類。	
5	参考資料と F の読んで 紹介。		
5	さらに考えましように O を つける 話し合		
15	学習をふりかえりましよう。	ピンクのカードに記入 → 持ち帰る。	

5 ゴールブック
5 F の話。

5 アンケートのお願い

<実施の上でのポイントなど>

わかったこと
考えがかわったこと

